

なんたんリハビリ通信 2019.7

野球指導者研修会開催



2019年4月7日、日吉総合運動広場ユースランド内、ユースホールにて、野球部所属の学生さんや保護者の方、指導をされているコーチや監督の方に向けて、野球指導者研修会を開催しました。

当院、リハビリテーション科 河村理学療法士が「野球肘について」と題し、講義と実技を行いました。講義では基礎知識について、実技では投球フォームの確認方法と親子で簡単に出来るストレッチ方法について学んでいただきました。整形外科の琴浦医師からは、選手の故障やケガに対する予防方法についてのお話もあり、野球部所属の学生さんと、保護者の方々が、熱心に学ばれている姿が印象的でした。

今後も地域の野球選手のパフォーマンス向上に寄与していきたいと思っております。

生き生き 夏野菜の収穫



当院、リハビリテーション科では、屋外にプランターを設けて、野菜や花を栽培しています。

南丹医療圏では農業従事者のみならず、趣味で家庭菜園やプランター栽培を行っている方が多くいらっしゃいます。園芸動作の再獲得だけでなく、「いきがい」として生活の質(QOL)の向上につなげていければと考えます。

地域包括ケア病棟のリハビリテーション



地域包括ケア病棟とは、急性期治療を終了したあと、そのまま在宅や施設へ退院することに不安がある患者さんや在宅・施設などから緊急入院された患者さんに対して、在宅復帰に向けて診療・看護・リハビリテーションを行うための病棟です。

当院、地域包括ケア病棟では日々の生活リハビリテーション以外に週2回、水曜日と金曜日の午後に集団リハビリテーションの時間を設け、看護助手を中心として看護師・理学療法士・ボランティアの方々が一緒になって、体操やレクリエーションを行っています。集団リハビリテーションでは、患者さんの普段はみられない、生き生きとした表情をみることがあります。今後も病棟スタッフと共に、患者さん同士の交流や楽しみの場を通じて患者さんの健康回復に寄与できる取り組みを考えていきたいと思ひます。



2019年3月27日にひなまつりのイベントを開催しました。みんなで合唱したり、ペットボトルで作ったおひなさまを的にして輪投げをしたりと、普段とは違うレクリエーションを楽しんでいただきました。